

テーマ：『 学ぼう！探ろう！やってみよう！環境にやさしい活動 ～生徒会活動からの発信～』

北九州市立 尾倉中学校

Tel. 093-661-6516 担当者： 赤瀬 祐子



■実践内容：

本校では、平成15年に生徒会の呼びかけから学校周辺の清掃活動が始まりました。第1学年では、小さい頃から慣れ親しんでいる皿倉山清掃登山を行い、環境を考える取組へとつなげます。平成19年度からは、生徒会の生徒が近くの商業施設でペットボトルのキャップ回収箱を見つけたのをきっかけに、「世界の子どもにワクチンを」の取組を行っています。本年度は、廃棄物の処理法についての研修に来日した8カ国9名からなる JICA 研修員の方々が本校を訪れ、環境問題について全校生徒と交流する機会を得ました。また、8月にはこれまでの取組の成果を、環境モデル都市「グリーンフロンティア・子どもサミット」にて5名の生徒会の生徒が発表させていただきました。

■実践成果：

生徒から始まった小さなボランティア活動に、年を経るごとに生徒会を中心とした生徒自身の創意工夫が加わり、活動のバリエーションも増し、取組に積極的に協力する生徒が増えてきました。その結果、小規模校にかかわらず多くの実績を上げることができ、生徒のボランティア精神や環境を大切に思う心が育ってきています。

■実践ポイント：

形ばかりのボランティア活動にならないように、常に取組の意義をアピールしたり、生徒にとって身近なものと感じられるような活動を工夫したり、誰もが自分ができるときに参加できる状況づくりに努めています。これからもよりよい策を探り続け、生徒会から発信する、環境にやさしい学校づくりに努めていきたいと考えています。